



ワーカーズ・コレクティブ プランズEPO

(北海道札幌市) <https://plansepo2006.jimdofree.com>

全員で出資・経営・労働するワーカーズ・コレクティブとして、前身の活動を含めて25年以上、生協や福祉団体の広報活動を支援。シニアが孤立せず、生き生きと心豊かに暮らせる社会づくりをめざして、地域の居場所であるサロンや、シニアの活躍の場に関する情報を「地域サロン情報誌 ちさる」を通して発信し、人との関係づくりの大切さ・楽しさを伝えている。

助成テーマ

たすけあい活動の普及に向けた、 札幌市在宅福祉活動団体ネットワーク(在福ネット) 活動紹介DVD作成事業

【事業内容】

暮らしの支え合い事業は、言葉にすると掃除、買い物、外出支援など、どの団体も同じような表現になってしまう。DVDを作成し、写真や動画を活用することで、在福ネットのそれぞれの団体が利用者に寄り添い、温かいサービスを行っていることをわかりやすく伝えること、さらに、DVDの内容や構成を考える作業を通じた、在福ネット会員がたすけあい活動を改めて学びあう機会とした。



【事業の実績】

- 参加者数：31団体／個人3人
- DVD作成枚数：300枚
- 事業に関わったスタッフ・ボランティア：26人



【事業の成果】

助成金により作成した、たすけあい事業を紹介するDVDによって、各団体の活動内容や雰囲気も伝えることができた。配布先の地域包括支援センターからは、「社会資源がどこにあるのか調査する際の参考材料になる、活動内容を知ることが自分たちの勉強になる」などの感想をいただいた。在福ネットの各団体からは「お互いの活動をよく知ることが出来た」「広報ツールを作成することが出来て、助成金に感謝している」との声があった。在福ネットでのつながりが深まったことから、構成団体へ協力を求めて、遠隔地の親の支援に結びついたケースもある。

【今後の展望・課題】

高齢化による人手不足・後継者不足から活動の継続が難しいなど課題は山積しているが、一方で、外に向けた働きかけから学生団体の加入もある。こうした新しい会員の加入に向けて、今回作成のDVDを活用していく。各地域のたすけあい活動が、今後ますます必要とされていく中で、在福ネットの構成団体の活動を地域や行政にわかりやすく伝え、活用されるよう広報していくことも重要。

小さな団体の集まりだからこそできる新しい挑戦を皆で知恵を出し合いながら、今後も活発に挑んでいきたい。